

サービス推進室では、医療安全に関する情報を収集し、看護業務で役立つポイント等を付加して提供しています。点検ツールとしてお役立てください。

No.1

公益財団法人日本医療機能評価機構医療事故情報収集等事業より医療安全情報 No.188¹⁾ (2022年7月)で下肢閉塞性動脈硬化症の患者の弾性ストッキングの着用が公開されました。

医療安全情報 No.188 では、下肢の閉塞性動脈硬化症 (ASO: arteriosclerosis obliterans) の患者に弾性ストッキングを着用させた事例が7件報告され(集計期間:2018年1月1日～2020年12月31日)着用後に下肢に虚血症状を生じていると、報告されてきました。この事例について、以下の通りまとめられています。

検討
・看護師は、術前は、
出典:日本医療機能評価機構

これらの情報は、第48回報告書²⁾「個別のテーマの検討状況」で取り上げた内容をもとに作成されています。第48回報告書には、ASOの患者の特徴および弾性ストッキングの装着時に必要な注意や対応について具体的に解説されています。以下のURLから閲覧し、活用ください。

第48回報告書
https://www.med-safe.jp/pdf/report_48.pdf

- 《引用・参考資料やURLについて》
- 1) 日本医療機能評価機構医療事故情報収集等事業医療安全情報 No.188(参照 2022-8-14)
https://www.med-safe.jp/pdf/med-safe_188.pdf
 - 2) 日本医療機能評価機構医療事故情報収集等事業第48回報告書(参照 2022-8-14)
https://www.med-safe.jp/pdf/report_48.pdf

以上